

「ハーバリウム」ボールペン作り

製作時間 30分

※製作時間は個人によって若干異なる場合があります。

セット内容

| | |
|----------------------|--------|
| 「ハーバリウム」ボールペン | 100セット |
| 「ハーバリウム」専用オイル(500ml) | 1本 |
| ミニかすみ草(約22g) | 1セット |
| スポイト | 10本 |
| 接着剤 | 1本 |
| ポスター | 2枚 |

ボールペンサイズ：約141×11mm 重さ：約19g

※花材は在庫状況により予告なく変更される場合がございます。

※航空便での発送は出来ません。オイルは危険物ではございませんが可燃性液体（引火点250～256度）に分類される為。

お客様ご用意の物

「☆」は、必ず必要な物

「・」は、あると便利な物

- ・ 作業用テーブル（床で作業がやりづらい場合）
- ・ ふきん or ティッシュ（オイルがこぼれた場合に拭く為）
- ☆紙コップ or プラコップ（オイルを小分けする為）
- ☆竹串（花材の位置を調整する為）

—— イベントをスムーズに進行させるために ——

- 同時進行の場合は10人前後が望ましい。尚、多人数で同時進行する場合は、作業用テーブル等をお客様でご用意下さい。

「ハーバリウム」ボールペンの作り方

①. 「ハーバリウム」部分に入れる花材などを並べてみる

ペンの中に入れたい花材(別に用意したビーズや天然石)を並べてみると完成した形をイメージしやすい。



※どんな仕上がりにしたいかをシュミレーションするのが綺麗に作るためのコツ!

②. ボールペン本体と「ハーバリウム」部分(空洞部分)を分ける

ネジ式ではないので、引っ張ると分かれます。中栓やリングはなくさないように注意しながら分けて下さい。

(分かりやすい場所に置くか、ケースなどに入れるのがお薦めです。)



※リングや中栓はなくさないように

③. 「ハーバリウム」部分にオイルを1/3程入れ、花材などを竹串で配置を整えながら入れます

空気を抜くために、**少しずつ**オイルと花材を交互に入れていくのがコツです。

(※先にオイルを入れると花材の位置を整えにくい場合もあります。花材を全て入れきってからオイルを入れるやり方もあります。)



※オイル → 花材 → オイルを繰り返します

オイルが入っているところまで花材を入れたら、またオイルを少し入れ、花材を入れを繰り返します。ピンセットでは奥にある花材の配置を整えにくいので、竹串を使って位置を調整する方がやり易いです。

- ④. 「ハーバリウム」部分の上までオイルと花材が入ったら、リングを付け、中栓でフタをします

花材に付いている**空気を出来るだけ抜いて下さい**。テーブルなどに**軽くコンコン**すると徐々に気泡が浮いてきます。

軽く中栓をはめます。「ハーバリウム」と中栓の間に竹串や先を伸ばしたクリップを挟み込み、**空気を抜きながらギュッと押し込み**ます。

栓をする際はオイルがこぼれるので、下にティッシュを敷くなどして下さい。



※オイルで手が滑るので要注意!

ペンによっては、**どれだけ押し込んでも中栓がはまらない場合があります**。その際は、**中栓を少し削るなどして下さい**。

- ⑤. オイルを綺麗に拭き取り、接着剤で中栓をとめます

つけ過ぎるとボールペン本体と「ハーバリウム」の間に接着剤がハミ出るので、少量で大丈夫です。

アルコールを含んだウェットティッシュだとオイルが綺麗に拭き取れます。



※中栓の周りに少量の接着剤をつける

⑥. 「ハーバリウム」部分をボールペン本体に差し込めば完成です!

※ペンによっては個体差があり、差し込んだ時にはまり方が緩い場合があります。心配な方は、接着剤をつけてから差し込んで下さい。



※「ハーバリウム」ボールペンの完成!

※インクがなくなった時は、替え芯が文具店などで販売されているので長く愛用することが出来ます。

コツを掴めば、簡単に「ハーバリウム」ボールペンが作れます。
自分用だけではなく、プレゼント用に作っても喜ばれるでしょう。